

農業委員・推進委員を募集

農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。

◎農業委員

▽募集人数 7人（応募、推薦をもとに町長が任命）

▽委員の職務 ▼農地法に基づく審議▼担い手への農地の集積・集約▼遊休農地の発生防止・解消——など

▽任期 3年間（平成31年4月1日～34年3月31日）

◎農地利用最適化推進委員

▽募集人数 5人（応募、推薦をもとに農業委員会が委嘱）

▽委員の職務 ▼担い手への農地の集積・集約▼遊休農地の発生防止・解消——など

▽任期 委嘱された日からおおむね3年間

▽応募資格 原則、町内に住所

共通事項

▽応募資格 原則、町内に住所を有し、成年被後見人および被保佐人でない人

▽推薦できる人 農業者（推薦者3人以上が必要）または農業者が組織する団体など

▽報酬 町の規定により支給

▽応募・推薦方法 候補者応募届、候補者推薦届に必要事項を記入し、持参か郵送で提出

※各様式は、町農林課、町農業委員会、役場各支所で配布するほか、町ホームページからもダウンロードできます。

▽募集期間 12月19日～来年1月18日午後5時

◆応募先・問い合わせ ▼農業委員：町農林課 農業振興係（☎82-3111内線211） ▼農地利用最適化推進委員：町農業委員会（☎82-3111内線217）へどうぞ。

国保運営協議会 委員を公募

町では、国民健康保険の運営に関する重要事項を審議する国民健康保険運営協議会委員（被保険者代表）を募集します。

▷募集人数 4人

▷応募資格 山田町国民健康保険の被保険者で、平成31年2月1日時点の年齢が20歳以上72歳未満の人

▷任期 3年間（平成31年2月1日～34年1月31日）

▷受付期間 12月17日～27日

▷応募方法 町民課窓口または役場各支所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、提出

◆応募先・問い合わせ 町民課 国民健康保険係（☎82-3111内線131～133）へどうぞ。

財政公表

◆問い合わせ 町財政課財政係（☎82-3111内線421、422）へ。

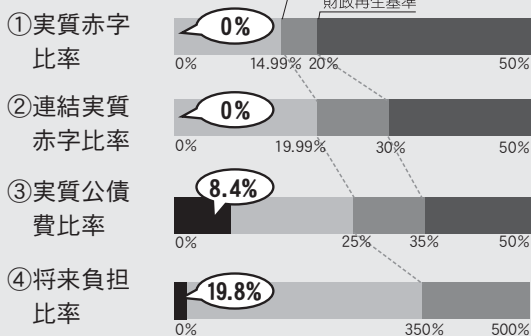
健全化判断比率と資金不足比率を算定

すべての指標で基準をクリア

町では、平成29年度の健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を算定しました。これは、財政の健全性を判断するための指標と基準が定められており、

算定と公表が義務付けられているものです。算定の結果、町では全ての指標で国が定める基準をクリアしています。今後も財政の健全化に努めていきます。

◆健全化判断比率



◆資金不足比率は0%

本町の資金不足比率は全ての公営企業会計（水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業）で0%となり、経営健全化基準である20.0%を下回る良好な状態となっています。

【用語解説】

- ▶①実質赤字比率…一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。
- ▶②連結実質赤字比率…全ての会計の赤字や黒字を合算し、町全体としての財政運営の深刻度を示すものです。
- ▶③実質公債費比率…借入金の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。
- ▶④将来負担比率…一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担の残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。
- ・早期健全化基準…財政状況が要注意ゾーンに達する基準値。①～④のいずれかがこの基準を超えると、財政健全化のため対策を取らなければなりません。
- ・財政再生基準…財政状況が危険ゾーンに達する基準値。①～③のうち1項目でもこの基準を超えると財政再生団体（民間でいう倒産）となり、国の管理下で財政再建対策が取られることとなります。
- ▶資金不足比率…公営企業の資金不足を、公営企業の料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。
- ・経営健全化基準…公営企業の経営状況が要注意ゾーンに達する基準値。この値を超えると健全化のため対策を取らなければなりません。